

24. 令和4年度事業の収支及び財務状況の概要

当期の事業収支及び財務状況について、その概況を報告します。なお金額は百万円未満を端数処理(四捨五入)して表記していますので、合計と一致しないことがあります。

(1) 資金収支計算書

(収入の部)

単位：百万円

科 目	補正後予算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	11,721	11,714	7
手数料収入	545	575	△ 31
寄付金収入	1,311	1,507	△ 196
補助金収入	10,981	14,489	① △ 3,508
資産売却収入	5	7	△ 2
付随事業・収益事業収入	6,263	7,010	② △ 747
医療収入	169,773	170,637	③ △ 864
受取利息・配当金収入	148	151	△ 3
雑収入	2,955	3,490	△ 535
借入金等収入	7,040	7,040	0
前受金収入	2,854	3,018	△ 165
その他の収入	31,668	32,790	△ 1,122
資金収入調整勘定	△ 33,531	△ 39,064	5,533
① 当年度資金収入合計	211,733	213,366	△ 1,633
前年度繰越支払資金	65,580	65,580	0
収入の部合計	277,313	278,946	△ 1,633

① 当年度資金収入合計

・予算と比較し、約16億円上回り、約2,134億円となりました。

【主な要因】

- ① 国や地方自治体からの補助金が増加したことにより補助金収入が約35億円上回りました。
- ② 企業等からの受託事業等が増加したことにより付随事業・収益事業収入が約7億円上回りました。
- ③ コロナ禍による影響からの回復により医療収入が約9億円上回りました。

② 当年度資金支出合計

・予算と比較し、約96億円下回り、約2,073億円となりました。

【主な要因】

- ① 施設工事の実施・医療機器の購入などの設備投資が翌年度以降に繰り延べになったため、施設関係支出が約30億円、設備関係支出が約28億円下回りました。
- ② 支払が翌期となる取引が予算策定時の想定より増加したことにより、資金支出調整勘定が約48億円下回りました。

③ 当年度資金収支差額

・資金収入が増加し、資金支出は減少したため、予算と比較し、約113億円上回り、約61億円となりました。

(支出の部)

科 目	補正後予算	決 算	差 異
人件費支出	70,671	71,282	△ 611
教育研究経費支出	31,138	32,119	△ 981
医療経費支出	76,611	77,661	△ 1,050
管理経費支出	6,096	5,782	314
借入金等利息支出	15	11	4
借入金等返済支出	160	150	10
施設関係支出	17,015	14,056	① 2,958
設備関係支出	11,003	8,251	① 2,752
資産運用支出	650	677	△ 27
その他の支出	14,208	14,351	△ 143
予備費	1,645	0	1,645
資金支出調整勘定	△ 12,286	△ 17,059	② 4,773
② 当年度資金支出合計	216,925	207,281	9,645
次年度繰越支払資金	60,387	71,665	△ 11,277
支出の部合計	277,313	278,946	△ 1,633
③ 当年度資金収支差額	△ 5,192	6,085	△ 11,277

(2) 事業活動収支計算書

単位：百万円

		科 目	R04年度決算	R03年度決算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	11,714	10,537	① 1,178
		手数料	575	549	26
		寄付金	1,503	1,484	19
		経常費等補助金	13,995	14,481	△ 486
		付随事業収入	7,010	6,796	215
		医療収入	170,637	162,470	② 8,167
		雑収入	3,537	3,315	222
		① 教育活動収入 計	208,971	199,632	9,340
	事業活動支出の部	人件費	72,266	68,943	① 3,322
		(退職給与引当金繰入額)	(3,220)	(3,057)	(163)
		教育研究経費	47,679	42,696	② 4,983
		(減価償却額)	(15,558)	(14,719)	(839)
		医療経費	77,448	74,357	③ 3,091
		管理経費	6,541	5,990	550
(減価償却額)		(800)	(771)	(29)	
徴収不能額等		129	91	39	
② 教育活動支出 計	204,063	192,077	11,985		
教育活動収支差額			4,909	7,554	△ 2,645
教育活動外収支	収事業の活動	受取利息・配当金	126	157	△ 31
		その他の教育活動外収入	4	0	4
	教育活動外収入 計		130	157	△ 28
	支事業の活動	借入金等利息	11	0	11
		その他の教育活動外支出	0	5	△ 5
教育活動外支出 計		11	5	6	
教育活動外収支差額			118	152	△ 34
③ 経常収支差額			5,027	7,707	△ 2,679
特別収支	収事業の活動	資産売却差額	0	5	△ 5
		その他の特別収入	668	3,800	△ 3,132
	特別収入 計		668	3,805	△ 3,138
	支事業の活動	資産処分差額	39	46	△ 7
		その他の特別支出	41	15	26
特別支出 計		80	61	19	
特別収支差額			588	3,744	△ 3,156
予備費			0	0	0
④ 基本金組入前当年度収支差額			5,615	11,451	△ 5,836
基本金組入額合計			△ 17,501	△ 21,334	3,833
当年度収支差額			△ 11,886	△ 9,883	△ 2,003
前年度繰越収支差額			△ 110,723	△ 100,840	△ 9,883
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 122,609	△ 110,723	△ 11,886
(参考)					
事業活動収入 計			209,769	203,594	6,174
事業活動支出 計			204,154	192,144	12,010

① 教育活動収入

・前年度と比較し、約 93 億円増加し、約 2,090 億円となりました。

【主な要因】

- ① 新学部の開設や学生定員の増加により、学生生徒等納付金が約 12 億円増加しました。
- ② 新型コロナウイルス感染症の影響のため減少していた外来・入院収入が回復してきたことにより、医療収入が約 82 億円増加しました。

② 教育活動支出

・前年度と比較し、約 120 億円増加し、約 2,041 億円となりました。

【主な要因】

- ① 診療体制を更に充実させるため医療スタッフを増員したことなどにより、人件費が約 33 億円増加しました。
- ② 施設や設備の取得に伴う減価償却費の増加により、教育研究経費が約 50 億円増加しました。
- ③ 感染症対策や医療収入の増加に伴い薬品費や診療材料費が増加したことにより、医療経費が約 31 億円増加しました。

③ 経常収支差額

・教育活動支出が教育活動収入以上に増加したことにより、前年度対比で約 27 億円減少し、約 50 億円となりました。

④ 基本金組入前当年度収支差額

・経常収支差額の減少に加え、特別収支差額も減少したため、前年度対比で約 58 億円減少し、約 56 億円となりました。

(3) 貸借対照表

(資産の部)

単位：百万円

科 目	R04年度決算	R03年度決算	増 減
固 定 資 産	248,171	241,509	6,662
有形固定資産	224,584	220,367	① 4,218
土地	59,822	58,954	868
建物	120,372	120,139	233
その他の有形固定資産	44,390	41,273	3,117
特定資産	13,643	13,173	470
その他の固定資産	9,943	7,969	1,974
流 動 資 産	109,493	98,048	11,445
現金預金	71,665	65,580	② 6,085
その他の流動資産	37,828	32,468	5,360
資 産 の 部 合 計 ①	357,664	339,557	18,107

(負債の部)

科 目	R04年度決算	R03年度決算	増 減
固 定 負 債	46,976	39,241	7,736
長期借入金	12,000	5,000	① 7,000
学校債	3,800	4,470	△670
その他の固定負債	31,176	29,771	1,406
流 動 負 債	26,069	21,313	4,756
短期借入金	0	0	0
短期学校債	670	110	560
その他の流動負債	25,399	21,203	② 4,196
負 債 の 部 合 計 ②	73,046	60,554	12,492

(純資産の部)

科 目	R04年度決算	R03年度決算	増 減
基本金	407,227	389,726	17,501
第1号基本金	392,313	375,987	16,326
第2号基本金	483	483	0
第3号基本金	0	0	0
第4号基本金	14,431	13,256	1,175
繰越収支差額	△122,609	△110,723	△11,886
翌年度繰越収支差額	△122,609	△110,723	△11,886
純資産の部合計 ③	284,618	279,003	5,615
負債及び純資産の部合計	357,664	339,557	18,107

① 資産の部合計

・前年度対比で約 181 億円増加し、約 3,577 億円となりました。

【主な要因】

- ① 各施設での再編事業の進行や機器の取得、医療情報システムを更新したことにより、固定資産のうち有形固定資産が約 42 億円増加しました。
- ② 収入が増加したことや、新学部設置に係る文部科学省の基準に合致させるため、金融機関から借入れを行ったことにより、流動資産のうち現金預金が約 61 億円増加しました。

② 負債の部合計

・前年度対比で約 125 億円増加し、約 730 億円となりました。

【主な要因】

- ① 金融機関からの借入れにより、固定負債のうち、長期借入金が 70 億円増加しました。
- ② 教育研究経費や施設・設備関係支出の支払いで期をまたぐものが増加したことにより、流動負債のうち、その他の流動負債が約 42 億円増加しました。

③ 純資産の部合計

・事業活動収支計算書の基本金組入前当年度収支差額が約 56 億円増加したことにより、約 2,846 億円となりました。